



# 風の谷

自ら・共に・しなやかに

## 自分で社会を生き抜く「自ら・共に・しなやかに」の資質・能力育成

### 自ら

主体的に学ぶ力をつける  
そのために、教科の本質を大切に  
した授業に心がけます。

### 共に

仲間と共に伸びる  
そのために、みんなで  
学ぶ機会を創ります。

### しなやかに

荒谷魂を育てる  
本物の体験を十分に味  
わわせていきます。

### 学校図書室前の 「読書の木」

このコーナーは、自分  
が読んで、他の人にもお  
薦めしたい本を紹介する  
コーナーです。

参加の仕方は簡単で、  
所定の葉っぱに本の題名  
とお薦めポイント、紹介者の名前を書いて  
貼ります。そうすると、図書  
の先生がコーナー前に本を置  
いてくれます。(スペースの  
都合上全部とはいかない場合  
がありますが)自分で探す手  
間がかからず、図書室に来  
るだけで様々な本に出会う  
ことができます。自分の世界  
を広げるチャンスに巡り合  
えるステキなコーナーとな  
っています。



### 「おはなしの会 くれよん」読み聞かせに学ぶ

2月12日(水)に本校で読み聞かせを行って  
いただきました。2校時は低学年、3校時は中学  
年、4校時は高学年に、それぞれのプログラム  
で実施してくださいました。朗読はもちろ  
んですが、音楽や歌、人形劇、ブラック  
ライトシアターと、表現方法が豊か  
で本当に楽しませていただきました。  
読み聞かせが終わった後は、全員参加  
でしりとりをしたり、本の紹介(ブ  
ックトーク)をしたりしていただき  
ました。全日程が終了して、会  
の皆さんから「ブックトーク」の  
時間を大切にしていることをお聞  
きしました。やはり子供の心に火  
をつけるには環境づくりが大切  
だと感じました。



### 本を

### 身近なものにする環境づくり

### 国語の学習を広げて

下の写真は、3年生の教室前  
にある「3年生で読みたい本」の紹介  
コーナーです。国語の教科書には、その  
学習に関連した本や親しんでおきたい本が  
紹介されています。国語で学習したことを  
日常に広げて充実させていくことができ  
ます。

例えば、「モチモチの木」は斎藤隆介  
さんの作品です。そこで、斎藤隆介さん  
の他の作品を読んだり、同じような小  
さい子供が主人公の本や昔話を  
読んでみたりすることで、読書の幅を



広げることに繋がっていく  
ことができます。さらに、  
学習した内容についてさら  
に深く理解することにも  
繋がっていくと考えま  
す。

### 「葡萄の木」の皆様 一年間ありがとうございました

5月にスタートし、3月6日の最終まで  
一年間、木曜日の朝に読み聞かせ  
を行っていただきました。ボラン  
ティアという立場ではありますが、  
子供達の発達段階や状況、季節  
行事といったことを考慮する  
工夫があるので、子供達の本  
に対する意欲が高まっています。



10分間の読み聞かせが  
終わると、必ず図書室に  
集まり、読み聞かせをした  
本を紹介したり、子供達  
の反応を伝え合ったり  
するミーティングが行  
われていました。そう  
いった情報交換がある  
からこそ、子供達に  
寄り添った時間が  
作られているのだ  
と思います。感謝  
です。

## 中川イセさんに学ぶ：今田さん

2月6日（木）に、今田さんに来ていただき、6年生にお話をしてくださいました。今田さんには、11月の開学150周年の際に全校生、保護者の皆さま、地域の方々に記念講演をしていただきました。今回はそれに続く形になりますが、語り劇とはまた違った形でイセさんの生き方の凄さを伝えてくださいました。語り劇では今田さんがイセさんを演じているのですが、今回はイセさんの生き方にほれ込んでいることをご自身の言葉で話してくださいました。つまり、子供達は語り劇で自分が感じたこと

を再認識できる時間となりました。とても貴重な時間になったと感じます。

荒谷で育つ良さを誇りにして  
荒谷で生きる楽しさを感じて

## 荒谷でワインづくり：中川さん

2月18日（火）に株式会社ケロスの中川さんに「荒谷で始めたワイン造り」というタイトルで6年生に講話をしていただきました。中川さんは8年前に埼玉県からUターンをして、荒谷でのワイン造りに取り組まれたということです。年齢を経たからの起業というチャレンジ精神はもとより、荒谷に惚れ込んでワイン造りをされているところに私達は心を動かされます。普段、住んでいるとなかなか気づけませんが、その場所のよさを感じる力が生きていくのだろうと感じました。



## 第2回拡大代表委員会に参加して 6年生のリーダーとしての活躍に感謝！

2月19日（水）に6年生、5年生と3・4年生の代表委員の皆さんが集まって、音楽室で開催されました。今回は年度末の反省と来年度に向けての内容でしたが、荒谷小学校の児童会としては最高の議決機関になります。話し合いの方法は、各学級で児童会活動について話し合い、タブレットで共有した上で、各委員会で回答するというものです。集まって一から話が始まるのではなく、予め準備が進んでいるので効率的です。改めて、一年間の中でたくさんの活動があったのだなと思いました。ひとつひとつの活動にしっかり意味を持って取り組むことが大きな成長に繋がっていると感じました。

### 〈校長の話〉より

6年生の皆さん、一年間ありがとうございました。（拍手）5年生、4年生、3年生の皆さんは今年度の6年生の姿を見て来年度から自分達が先頭に立って荒谷小学校の児童会をよりよくしていきましょう。各学級でしっかり話し合い、タブレットを見ながら各委員会で考えを深めてきました。すばらしい進め方です。改めて皆さんの活動があったのだなと思いました。この経験を活かして、次の学年でも活躍していきましょう。

### 【表彰】おめでとうございます

#### 第50回天童市少年柔道大会

第1位 5年 武田

#### レシピコンクール

入賞 5年 今田

#### 山形地区小学生人権書道コンテスト

奨励賞 5年 水澤

#### 読書感想画東村山地区コンクール

特選 5年 山川

入選 2年 丹野

入選 3年 寺西

入選 4年 村形

### 【表彰】おめでとうございます

#### 第36回全国読書感想画コンクール山形県審査

優良 5年 山川

#### 天童市立図書館読書感想画展

1年 後藤 1年 平賀

2年 石山 2年 藤山

3年 門脇 3年 佐藤

4年 貝羽 4年 加藤

5年 水澤 5年 村岡

5年 高橋 5年 武田

5年 武田 6年 村岡

6年 渡辺

◇子供達や学校のことで、お気づきのことがございましたら、下記までご連絡ください。

天童市立荒谷小学校

023-654-2310 FAX: 023-654-2298

(午前7時30分～午後5時30分までの連絡にご協力下さい)

◇土曜日や日曜日、祝日等の緊急の連絡先：緊急連絡メール専用アドレス

[araya-kinkyu@dewa.or.jp](mailto:araya-kinkyu@dewa.or.jp)

(メールを送る際は、お子さんの「学年・氏名・連絡先」を入力して下さい)

◇左のQRコードから本校のホームページがご覧になれます。学校だよりもカラーでご覧いただけます。

